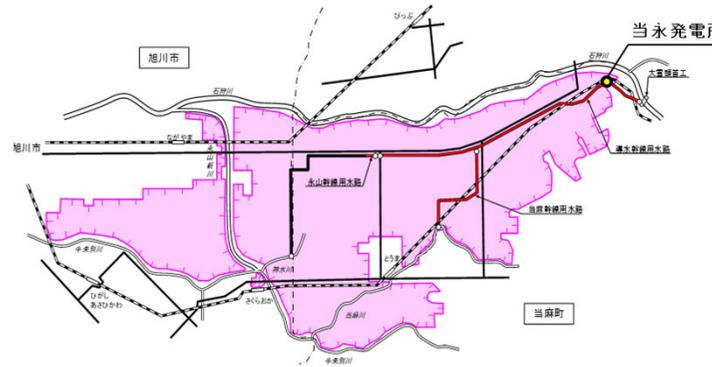


小水力発電の事例（当永^{とうえい}発電所）

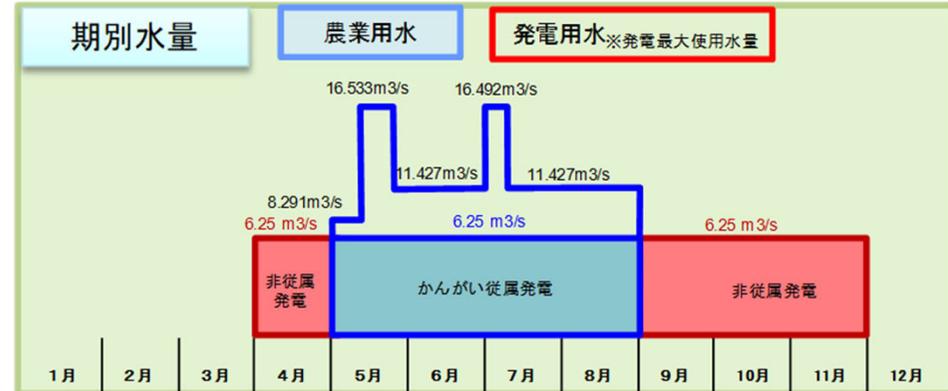
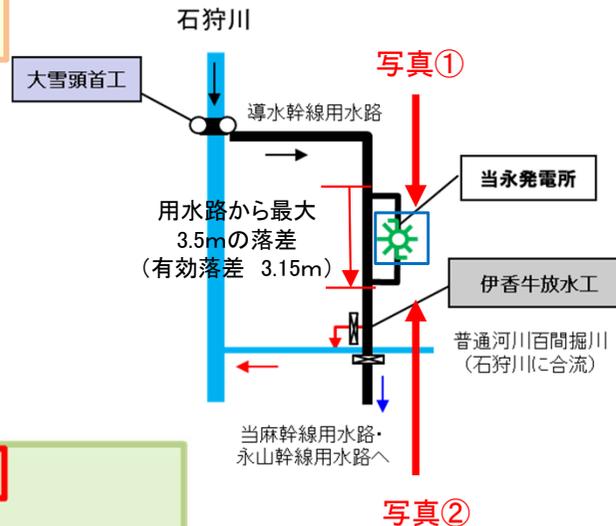
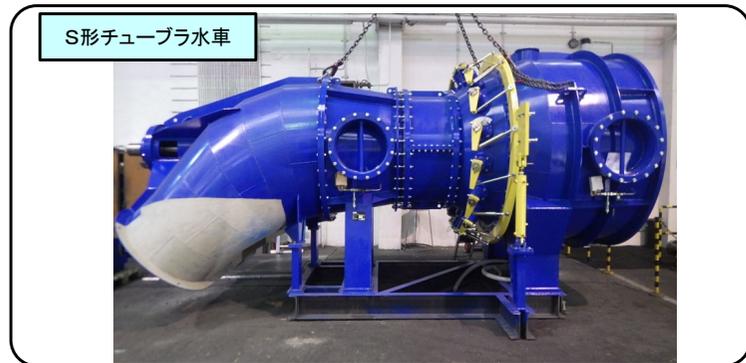
○国営当麻永山用水地区の分水工落差を活用した小水力発電施設

【発電所諸元】

位 置：北海道上川郡当麻町
 最 大 出 力：139kW
 年間発電可能量：708MWh
 最大使用水量：6.25m³/s
 有 効 落 差：3.15m
 建 設 費：4億400万円
 運 用 開 始：平成30年5月
 造 成 事 業 名：国営かんがい排水事業
 （当麻永山用水地区）
 施 設 管 理 者：大雪土地改良区連合



当永発電所全景



小水力発電の事例 (空知川上流小水力発電所)

そらがわじょうりゅう

○国営山部二期地区の山部幹線用水路の落差を利用した小水力発電施設

【発電所諸元】

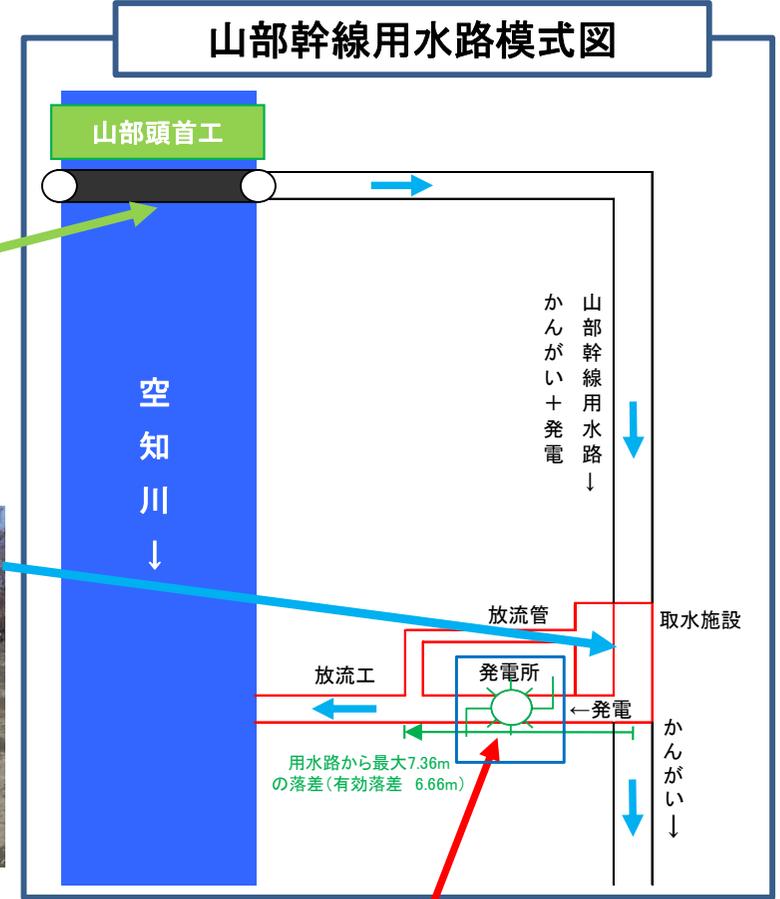
位 置：北海道 南富良野町
 最大出力：177kW
 年間発電可能量：678MWh
 最大使用水量：3.30m³/s
 有効落差：6.66m
 建設費：4億4,400万円
 運転開始：平成31年4月
 造成事業名：国営造成土地改良施設整備事業
 (山部二期地区)
 施設管理者：空知川上流土地改良区



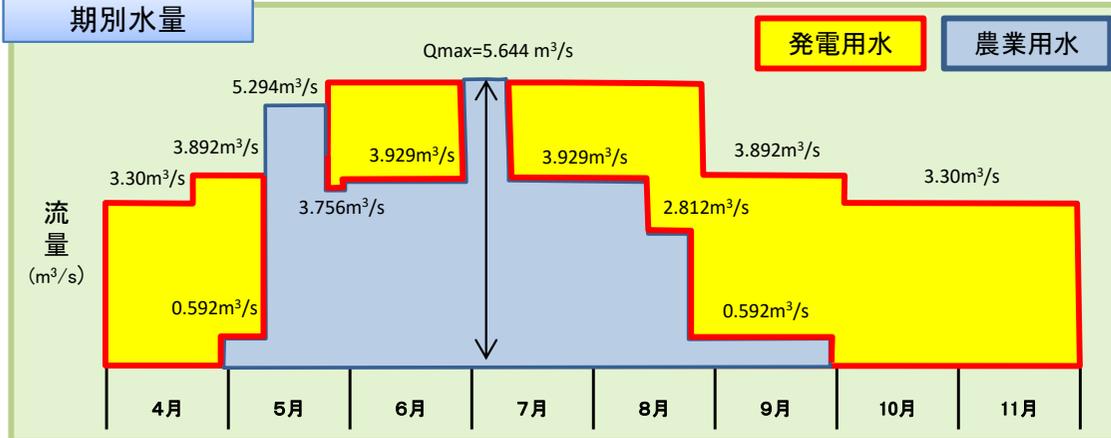
空知川上流小水力発電所(全景)



山部幹線用水路(取水施設)



期別水量



水車発電機(チューブラ水車)



ランナ(プロペラ)

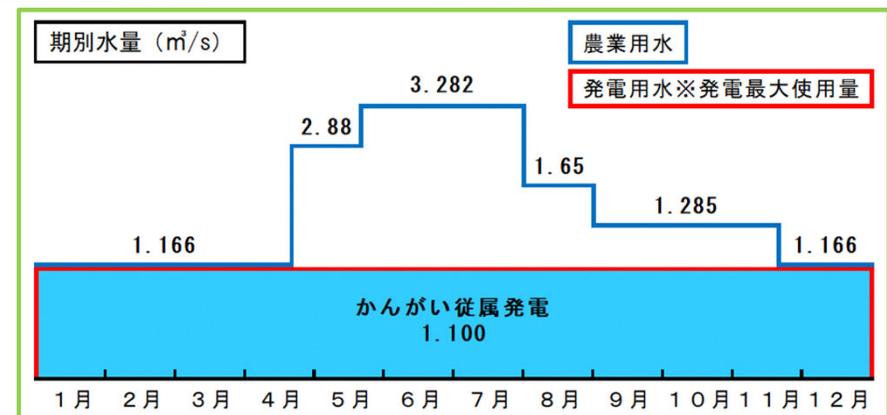
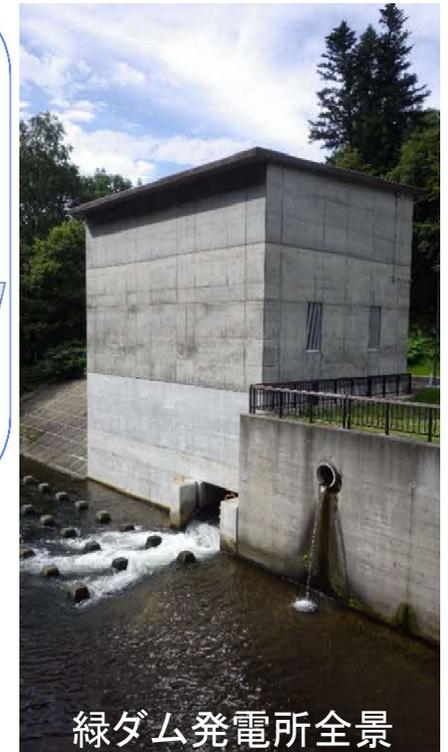
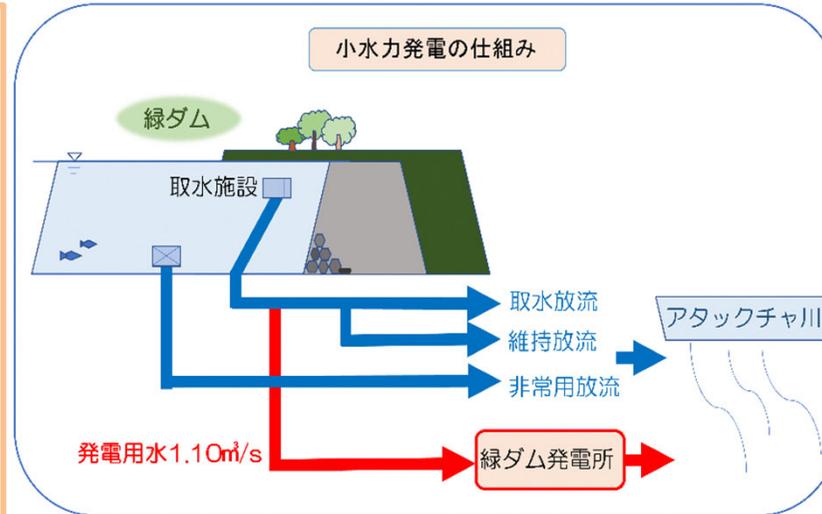


小水力発電の事例 (緑ダム^{みどり}発電所)

○国営畑地帯総合土地改良パイロット事業により造成された緑ダムの落差を活用した小水力発電施設

【発電所諸元】

位置：北海道斜里郡清里町
 最大出力：499kW
 年間発電可能量：2,541MWh
 最大使用水量：1.10m³/s
 有効落差：65.68m
 建設費：13億2,300万円
 運用開始：令和4年6月
 造成事業名：地域用水環境整備事業
 (緑地区)
 施設管理者：清里町



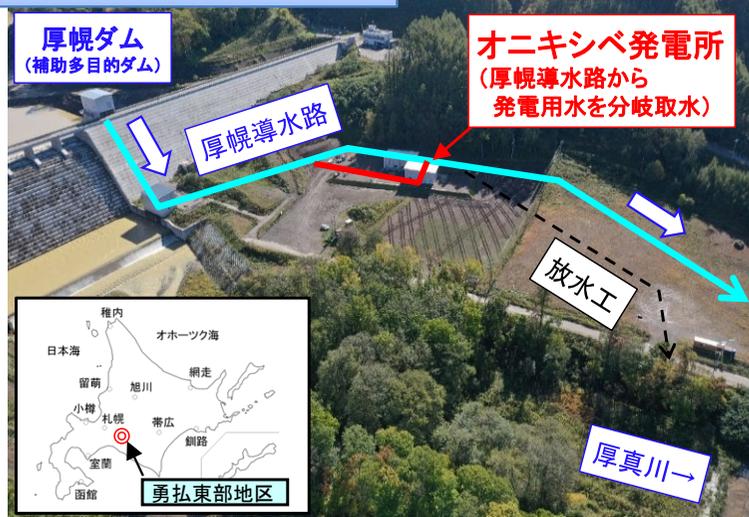
小水力発電の事例 (オニキシベ発電所)

○国営勇払東部地区の厚幌導水路(パイプライン)を活用した小水力発電施設

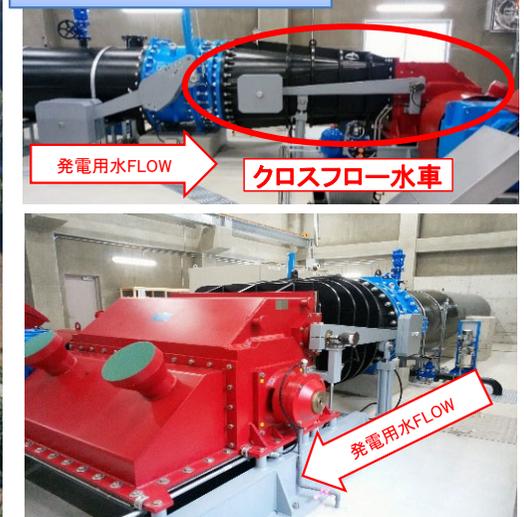
【発電所諸元】

位 置: 北海道 勇払郡 厚真町
 最大出力: 250kW
 年間発電可能量: 718MWh
 最大使用水量: 2.50m³/s
 有効落差: 22.7m(最大)
 建設費: 4億8,200万円
 運転開始: 令和7年4月
 造成事業名: 国営かんがい排水事業
 (勇払東部地区)
 施設管理者: 厚真町土地改良区

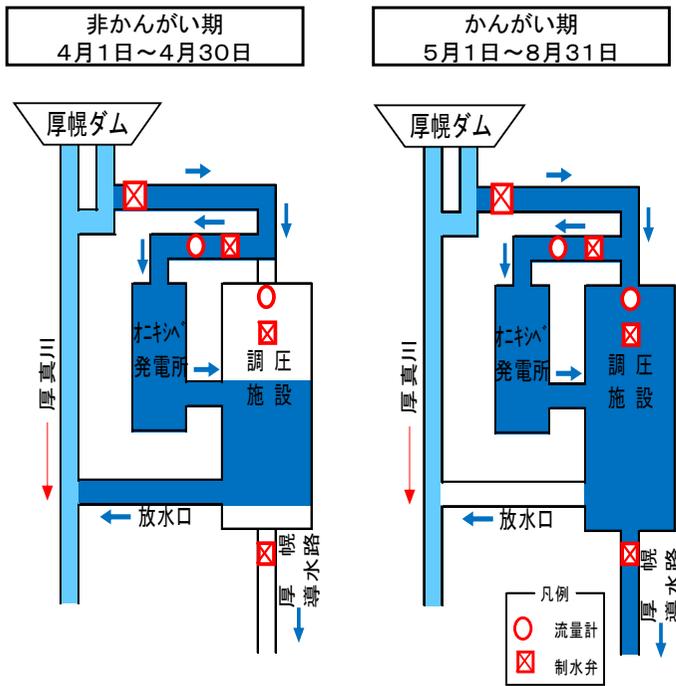
オニキシベ発電所(全景)



発電用水車



模式図



概念図・期別水量

